



2022年5月18日

各位

会社名 株式会社 加藤製作所
代表者名 代表取締役社長 加藤 公康
(コード番号 6390 東証プライム)
問合せ先 執行役員財務統括部長 石丸 靖
(TEL 03-3458-1130)

(訂正・数値データ訂正)「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の
一部訂正について

当社は、2022年5月13日に開示いたしました「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」について一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。

また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正の理由及び内容

「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の発表後に、当連結会計年度の連結貸借対照表の繰延税金資産及び繰延税金負債の金額に誤りがあることが判明したため、関連する箇所の訂正を行っております。

2. 訂正箇所(訂正箇所は下線を付して表示しております。)

サマリー情報(1ページ)

1. 2022年3月期の連結業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 連結経営成績

<訂正前>

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	△817.19	—	△20.4	<u>△6.4</u>	△11.4
2021年3月期	△489.75	—	△10.9	△1.6	△4.8

<訂正後>

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	△817.19	—	△20.4	<u>△6.3</u>	△11.4
2021年3月期	△489.75	—	△10.9	△1.6	△4.8

(2) 連結財政状態

<訂正前>

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	<u>102,218</u>	44,245	<u>42.2</u>	3,682.00
2021年3月期	115,822	51,494	43.6	4,310.53

<訂正後>

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	<u>102,645</u>	44,245	<u>42.0</u>	3,682.00
2021年3月期	115,822	51,494	43.6	4,310.53

添付資料（3ページ）

1. 経営成績等の概況

(2) 当期の財政状態の概況

<訂正前>

(資産の状況)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末の1,158億2千2百万円に比べ136億3百万円減少し、1,022億1千8百万円となりました。これは主として、現金及び預金の増加38億8千6百万円、破産更生債権等の増加67億7千5百万円と売掛金の減少35億7千6百万円、棚卸資産の減少87億4千3百万円、有形固定資産の減少40億5千万円、貸倒引当金の増加による減少53億2千1百万円によるものであります。

(負債の状況)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末の643億2千7百万円に比べ63億5千4百万円減少し、579億7千3百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の増加8億6千8百万円と短期借入金の減少10億8千4百万円、1年内長期借入金の減少14億7千2百万円、長期借入金の減少44億8百万円によるものであります。

<訂正後>

(資産の状況)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末の1,158億2千2百万円に比べ131億7千6百万円減少し、1,026億4千5百万円となりました。これは主として、現金及び預金の増加38億8千6百万円、破産更生債権等の増加67億7千5百万円と売掛金の減少35億7千6百万円、棚卸資産の減少87億4千3百万円、有形固定資産の減少40億5千万円、貸倒引当金の増加による減少53億2千1百万円によるものであります。

(負債の状況)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末の643億2千7百万円に比べ59億2千7百万円減少し、584億円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の増加8億6千8百万円と短期借入金の減少10億8千4百万円、1年内長期借入金の減少14億7千2百万円、長期借入金の減少44億8百万円によるものであります。

添付資料（4ページ）

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

<訂正前>

キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期
自己資本比率(%)	46.6	45.8	43.5	43.6	<u>42.2</u>
時価ベースの自己資本比率(%)	23.8	24.4	11.0	11.7	<u>9.0</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	2.5	39.5	—	17.2	4.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	43.1	4.2	—	10.2	32.9

<訂正後>

キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期
自己資本比率(%)	46.6	45.8	43.5	43.6	<u>42.0</u>
時価ベースの自己資本比率(%)	23.8	24.4	11.0	11.7	<u>8.9</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	2.5	39.5	—	17.2	4.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	43.1	4.2	—	10.2	32.9

添付資料（6ページ、7ページ）

3. 連結財務諸表及び主な注記

（1）連結貸借対照表

<訂正前>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
(省略)		
投資その他の資産		
投資有価証券	2,214	2,192
破産更生債権等	2,483	9,258
繰延税金資産	1,257	—
その他	962	989
貸倒引当金	△2,447	△9,223
投資その他の資産合計	4,469	<u>3,216</u>
固定資産合計	30,127	<u>24,801</u>
資産合計	115,822	<u>102,218</u>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
(省略)		
社債	3,612	3,088
長期借入金	21,973	17,565
退職給付に係る負債	538	440
リース債務	137	129
繰延税金負債	1,113	102
その他	149	1,092
固定負債合計	27,524	22,417
負債合計	64,327	57,973
(省略)		
負債純資産合計	115,822	102,218

<訂正後>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
(省略)		
投資その他の資産		
投資有価証券	2,214	2,192
破産更生債権等	2,483	9,258
繰延税金資産	1,257	427
その他	962	989
貸倒引当金	△2,447	△9,223
投資その他の資産合計	4,469	3,643
固定資産合計	30,127	25,228
資産合計	115,822	102,645

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
(省略)		
社債	3,612	3,088
長期借入金	21,973	17,565
退職給付に係る負債	538	440
リース債務	137	129
繰延税金負債	1,113	529
その他	149	1,092
固定負債合計	27,524	22,844
負債合計	64,327	58,400
(省略)		
負債純資産合計	115,822	102,645

添付資料（16ページ）

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
 <訂正前>

当連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	調整額 (注)2	連結財務諸表 計上額 (注)3
	日本	中国	その他 (注)1			
売上高						
建設用クレーン	35,848	—	1,315	37,163	—	37,163
油圧ショベル等	15,012	5,998	4,276	25,288	—	25,288
その他	1,096	—	—	1,096	—	1,096
顧客との契約から生じる収益	51,958	5,998	5,592	63,549	—	63,549
外部顧客への売上高	51,958	5,998	5,592	63,549	—	63,549
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,447	6	228	2,682	△2,682	—
計	54,405	6,005	5,821	66,231	△2,682	63,549
セグメント損失(△)	△2,303	△5,169	△138	△7,612	389	△7,222
セグメント資産	82,829	16,370	6,451	105,651	△3,432	102,218
セグメント負債	52,868	2,800	6,504	62,173	△4,200	57,973
その他の項目						
減価償却費	1,615	157	183	1,956	—	1,956
持分法適用会社への投資額	1,214	—	292	1,506	—	1,506
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,179	17	44	1,241	—	1,241

(注) 1 タイ、イタリア、オランダ、アメリカを含んでおります。

2 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント損失(△)の調整額にはセグメント間取引消去307百万円及びセグメント間未実現利益消去81百万円が含まれております。
 - (2) セグメント資産の調整額にはセグメント間取引消去△4,288百万円、セグメント間未実現利益消去△386百万円、貸倒引当金の調整額1,661百万円及び繰延税金資産の調整額△419百万円が含まれております。
 - (3) セグメント負債の調整額にはセグメント間取引消去△4,287百万円及び繰延税金負債の調整額86百万円が含まれております。
- 3 セグメント損失(△)は連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

<訂正後>

当連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	調整額 (注)2	連結財務諸表 計上額 (注)3
	日本	中国	その他 (注)1			
売上高						
建設用クレーン	35,848	—	1,315	37,163	—	37,163
油圧ショベル等	15,012	5,998	4,276	25,288	—	25,288
その他	1,096	—	—	1,096	—	1,096
顧客との契約から生じる収益	51,958	5,998	5,592	63,549	—	63,549
外部顧客への売上高	51,958	5,998	5,592	63,549	—	63,549
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,447	6	228	2,682	△2,682	—
計	54,405	6,005	5,821	66,231	△2,682	63,549
セグメント損失(△)	△2,303	△5,169	△138	△7,612	389	△7,222
セグメント資産	82,829	16,370	6,451	105,651	<u>△3,005</u>	<u>102,645</u>
セグメント負債	52,868	2,800	6,504	62,173	<u>△3,773</u>	<u>58,400</u>
その他の項目						
減価償却費	1,615	157	183	1,956	—	1,956
持分法適用会社への投資額	1,214	—	292	1,506	—	1,506
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,179	17	44	1,241	—	1,241

(注) 1 タイ、イタリア、オランダ、アメリカを含んでおります。

2 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント損失(△)の調整額にはセグメント間取引消去307百万円及びセグメント間未実現利益消去81百万円が含まれております。
- (2) セグメント資産の調整額にはセグメント間取引消去△4,288百万円、セグメント間未実現利益消去△386百万円、貸倒引当金の調整額1,661百万円及び繰延税金資産の調整額7百万円が含まれております。
- (3) セグメント負債の調整額にはセグメント間取引消去△4,287百万円及び繰延税金負債の調整額513百万円が含まれております。

3 セグメント損失(△)は連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

以上